

サイバーサイエンスセンターオープンキャンパス報告

小松 一彦

スーパーコンピューティング研究部

東北大学では、2013年7月30日と31日の2日間に渡り、オープンキャンパスを開催いたしました。大学や大学院への進学を考えている学生や東北大学で学んでいる研究や活動に興味・関心を持って頂いている一般の方々に、年に1回開催されております。サイバーサイエンスセンターでは、全国の研究者の大規模科学技術計算を支えるスーパーコンピュータや並列コンピュータ、東北の大学ネットワークを支えるネットワーク機器、大規模計算機の歴史的資料を展示しているコンピュータ博物館を一般に公開しました。また、ネットワーク研究部、スーパーコンピューティング研究部、先端情報技術研究部の研究活動や研究成果の展示を行いました。

近年、テレビなどにも当センターの活動が取り上げられるなど、スーパーコンピュータへの関心も高く、学生達だけでなく一般の方も多く訪れ、今年度も1000人以上の方々にご来場いただきました。コンピュータ博物館では、歴史的価値の高いこれまでの利用されてきた実物のスーパーコンピュータやネットワーク機器、それらの部品、資料などを見学して、スーパーコンピュータの歴史をたどっていただきました。また、普段目にする機会が少ない運用中のスーパーコンピュータと並列コンピュータを直接見学して頂き、スーパーコンピュータの大きさ、コンピュータを冷却するための冷風やその音の大きさを肌で感じていただきました。スーパーコンピュータの用途や重要性を、研究成果をもとに説明し、私達の実生活にどのように役立っているのかを知っていただきました。研究開発部の展示では、研究室の研究活動や研究活動に関する話だけでなく、大学生活や大学での講義、入試対策などについても、職員や大学院生、学生と交流していただきました。来年度のオープンキャンパスも一般に公開する予定ですので、みなさまのお越しを心より、お待ちしております。

